



## ご挨拶

この度、白井会長の後任として草津市国際交流協会の会長を仰せつかりました南啓次郎でございます。大役をお引き受けすることとなり身の引き締まる思いです。誠心誠意努めて参る所存ですので何卒よろしくお願い申し上げます。

KIFAの担う国際交流事業の役割というのは「姉妹都市を含む外国都市との交流」と「市内に居住している外国人への支援と交流の促進」そして「草津市民の皆様に対する外国文化の理解促進」の3つになるかと思えます。そして、KIFAが運営するこれらのプログラムを草津市民の皆様へ広く伝えて、活動への参加を促してゆく広報事業も重要な役割となります。

KIFAでは交流部会・多文化共生部会・国際理解部会・広報部会とそれぞれに部会を設置してこれらの事業を展開しております。各部会がより活発に活動していただくことで、草津市の国際化を促進して、外国人にとっても人権の守られた住みやすい街、すなわち魅力ある街に発展して行くと思っています。

そのためにも、より多くの市民の皆様がKIFAの会員になっていただき、そして積極的にプログラムに参加していただきたいと思えます。皆様と力を合わせてKIFAの活動をおおいに盛り上げて行きたいと切に願っております。皆様のご支援をお願い申し上げます。

南 啓次郎



## シチズンシップ・スタディーズ



今年度、KIFAは立命館大学サービスラーニングセンターの開講科目「シチズンシップ・スタディーズ」に協力し立命館大学の学生をボランティアスタッフとして受け入れます。

これは大学の正規の科目で、学生には42時間の活動が義務づけられています。

今年度下記2名の方を受け入れて、多文化共生部会のイベント活動への協力を主体に取り組んでいきますので、活動中を見かけたら気軽に声をかけてあげてください。

彼らは「多文化共生」「国際理解」プロジェクトを選択しての取組となります。

主イベントを11月の世界と出会う交流広場としていますが、それ以前のイベントにも積極的に参加して貰おうと考えています。

活動期間は6月～11月で12月11日（日）に立命館大学衣笠キャンパスで報告会があります。

### 経済学部3回生 三宅 良輔

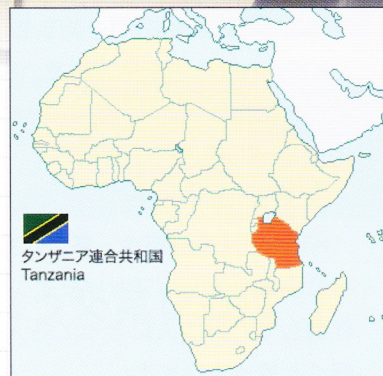
このプロジェクトを通して外国の方と触れあう事で、その国の文化について学びたいです。又この機会に、苦手意識があるコミュニケーション能力、企画力を向上させられるように頑張ります。約8か月間よろしくお願い致します。

### 薬学部1回生 小林 将太

私はこのプロジェクトに参加して、コミュニケーション能力・イベント企画力を身に付けようと考えています。参加される留学生のみなさんや、ボランティアの方とも積極的に会話をし、新しい発見をしたり、自分の考えを今より深みのあるものにしたいと思えます。1回生だからといって周りのアイデアにすぐ流されるのではなく、1回生なりのアイデアを出して団体に貢献したいと思えます。



# 草津市国際交流協会 平成28年度総会



平成28年4月16日（土）の午前10時より、草津市国際交流協会の平成28年度総会が草津市役所8F大会議室で開催されました。開会にあたり総会の設立要件である正会員の出席者が、当日出席者25名委任状提出者24名で計49名であり、正会員数64名の過半数を越えており総会が設立していることが事務局より報告されました。

開会にあたり奥河副会長より、会員各位への協会活動への参加のお礼と、今後の活動への協力をお願いした開会挨拶がありました。

名誉会長の橋川市長からは、協会活動へのお礼と市民目線での多文化共生社会実現のための活動を期待する旨の前向きなご挨拶を頂きました。

議長には奥村至正さんが選ばれ、議事が進行されました。

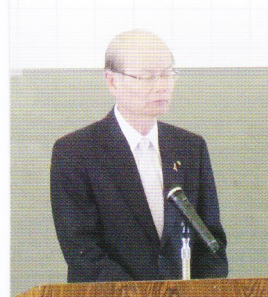
第1号議案については、各部長よりパワーポイントを使って各部会の活動成果が判りやすく説明されました。第2号議案として平成27年度総収入・支出が1,000万円を越える決算報告が事務局よりなされました。特記すべきは文化庁から191万円、日本学生支援機構から54万円の助成金の獲得で、これが事業規模を大きくしているとの説明がありました。議長より第1号、第2号議案が一括審議され、全会一致で承認されました。

次に3号議案として白井前会長の辞任による会長人事とそれに伴う理事の人事案が審議され、会長に南啓次郎さん、国際交流・国内交流部会の部会長に辻克樹さん、副部会長に青地正記さん、新任理事に秀蓮さんを選任する案が全員一致で承認されました。

次に第4号議案の平成28年度事業計画と、第5号議案の平成28年度予算計画が審議され、全会一致で承認されました。特に予算案は今年度も1,000万円を越える計画が立案されていますので、今年度も各部会の活発な活動が継続される予定です。

総会終了後、タンザニア人のグレゴリー・ムレイさんによる英語講演会が行われ、講演後の質問時間では、30名を越える参加者が活発に質問し、英語タイムを楽しみました。講演の題目は「How African shoes can build deep friendship With Japan? (どうやって アフリカの靴が日本とアフリカの友好関係を深めて来たのか)」でした。

(事務局長 浦 幹夫)



# 多文化共生 BBQ大会



先日ロクハ公園にて多文化バーベキューが開催されました。私たち家族3人で参加して焼肉いっぱい食べてどなたのごとういでさしいれのサラダや漬け物もあって、ブラジルやベトナムの方のアドリブ音楽やダンスもあったりして子どもはとにかく走り回ってたくさんの方と交流もできたのでとても楽しんでもらいました。機会あればぜひまた参加したいと思います。

(台湾出身 卓慧宣)



## 異文化体験パスポートラリー



6/18 (土) 草津市エスクエア・イベント広場で開催された第3回異文化体験パスポートラリーは大盛況で終了しました。

イベント参加のスタッフは開始1時間半前の12時から机やいすの配置、万国旗の設置、参加賞の風船の準備(100個以上)、ポスターの貼り付け等、猛暑の中、汗まみれで準備しました。また、パスポートラリーの主役である立命館大学の海外からの留学生も、イベント会場の準備、片付けを手伝ってくれました。本番のパスポートラリーは①受付、②中国の遊び、③外国語での名前表示、④英語でのじゃんけん、⑤ゴール、⑥おまけの缶バッジ作りの順番に回ります。



- ①受付でパスポート用紙を受け取り、氏名記載
- ②中国の遊びは両手で行うじゃんけん右手、左手の順番でグー、チョキ、パーのいずれかを出して、最後に両者がどちらかの手を引っ込めて残った手の形(グー、チョキ、パーのいずれか)で勝ち負け判定。
- ③日本語の名前(ひらがな)を留学生がバングラデシュ語やベトナム語で表記してくれるもので、特にバングラデシュ語の文字は初めての人が多くて、感動されていた。
- ④英語でのじゃんけんはRock, Scissors, Paperと英語で発音しながら、手の形を出して、発音の練習後、本番のじゃんけんを実施。小さな子供が立派に英語で発音できていました。
- ⑤ゴールでお菓子と風船をプレゼント。
- ⑥缶バッジは、プリント柄を自分の手で打ち抜くの手伝い、自分で作った缶バッジは評判が良かったです。

このイベントではゆるキャラのたび丸君も参加し、多くのご家族と一緒に写真を撮っていました。準備したグッズや風船はあっという間に無くなり、途中で追加しました。

留学生、スタッフの皆さんお疲れ様でした。

(ボランティアスタッフ 反田 晴規)

# 上海友好訪問団

5月12日の早朝5時45分に上海友好訪問団のメンバー8名は、予定通りに草津市役所に集合し草津市役所のバスで関西国際空港に向かって出発しました。

平成26年11月の上海訪問時に、KIFA理事であり草津ブラスターズメンバーでもある書師秀蓮さんが書いた「桜」の書を、上海徐匯区人民政府に寄贈したことが機縁で、桜(ソメイヨシノ)の成木1本と苗木20本を寄贈することになり、訪問団はその記念式典に参加しました。

午後に記念式典が行われる開発公園(上海市徐匯区虹梅路188号 近江安路)を事前に訪問しました。電話、メール等で事前打合せは十分行って来たつもりなのですが、相手は中国人「浦先生、大丈夫、心配ない」の言葉をそのまま信用しているのか、現地を見るまでは不安で一杯でした。

現地には今回の桜調達で、ご苦労をお掛けした村地総合木材の堀留さんも来ていただいております、皆で桜の木の確認をしました。

成木は5mはある立派な木であり、苗木も3mのしっかりした木であり安心しました。

堀留さんによると、「ソメイヨシノを中国の材木商のネットワークで調べてもらい、上海より3時間も離れた山中で見つけてそれを運んできた。苗木と言う話であったが確実に成長させるために、あまり小さな木では心配だったのでこの大きさの木になった。」とその苦労話を聞かせて頂きました。

中国側より背景板を準備すると聞いていましたが、どのような物かこれも心配の種でした。ところが現物を見ると立派な背景板でこれも杞憂に終わり安心しました。

5月13日の記念式典当日はまず午前中に在上海総領事館を尋ねました。

前回の訪問時にも総領事館を訪問しました

が、今回は、桜の木寄贈の経緯を説明するための訪問となりました。門の前での全員のパスポートチェックは同じですが、今回は銃を持った監視兵の姿も少なく、日中関係の変化を肌で感じました。領事館では村島領事、岩元領事に面談して今回の事業経過を説明し、今後の交流の進展のお願いをしたところ、前向きな答えを頂くことができました。

午後3時半に上海徐匯区行政センターを訪れ見学をした後、開発公園で行われた記念式典に臨みました。在上海総領事館からは岡田首席領事にご出席頂きました。

中国側からは上海市徐匯区人大常委会の許建華副主任と行政関係者、地域の住民の方50名が参加されました。

草津市国際交流協会の南啓次郎会長より橋川草津市長のメッセージが読み上げられた後、桜の木を寄贈することが明記された目録をお渡ししました。

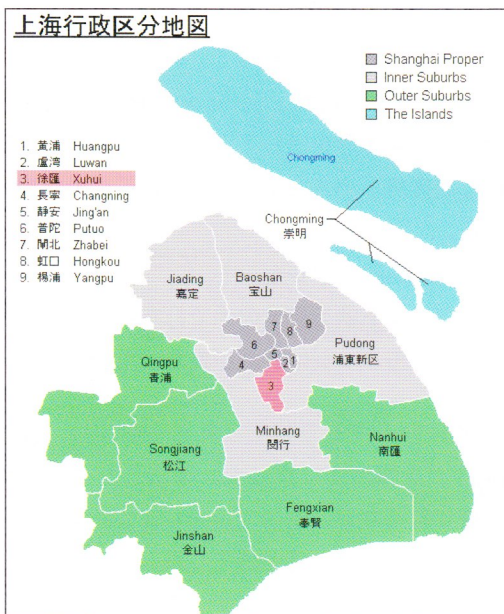
返礼として、許建華副主任が代表して謝辞を述べられた後に、感謝状を頂きました。

最後に、日本側出席者全員が桜の木にスコップで土盛りをして式典を無事に終えることが出来ました。

式典終了後、徐匯区のホテルにて懇親会が開かれ友好の輪が広がりました。

今回の訪問により草津市—上海徐匯区間の友好の絆が深まりましたので、この良好な関係の維持の大切さを痛感しました。

(事務局長 浦 幹夫)



# 友好都市上海徐匯区への 桜の木友好プロジェクト

友好都市上海徐匯区との友好協定締結25周年を記念して、草津市より桜の成木1本と苗木20本を上海市に寄贈しました。

5月12日から2泊3日で友好訪問団8名が現地におもむき、上海市徐匯区の主催による贈答記念式典を開催して頂きました。

今回の記念事業に際して、草津市国際交流協会の基金の一部より出資しました。

合わせて草津市内の方よりの協賛を得るために「桜の木友好プロジェクト」の名称で基金募集を行った結果、湖南地区に拠点を置く20社企業（団体・個人）から協賛を得ることができ、230,000円の協賛金を得ましたので下記にお名前を記載し御礼に代えさせていただきます。

尚、お名前の記載順は申込日付の早い方より記載しております。



- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1.(株)昇羽          | 11.(株)日本旅行草津支店   |
| 2.エールコーポレーション(株) | 12.(株)滋賀銀行       |
| 3.(株)クサツエストピアホテル | 13.草津電機(株)       |
| 4.日本観光開発(株)      | 14.日本ガラストロンクス(株) |
| 5.守建設(株)         | 15.司法書士中村莊治事務所   |
| 6.東和警備保障(株)      | 16.大五産業(株)       |
| 7.中山雅文           | 17.村地総合木材(株)     |
| 8.(有)三王都市開発      | 18.滋賀県信用組合草津支店   |
| 9.三王トラスト不動産(株)   | 19.(株)スマイ印刷      |
| 10.(株)マスイ木材      | 20.草津商工会議所       |

## ポンティアック歓迎会

5月20日から22日までの3日間、デトロイト教育員団が滋賀にお越しになり、草津市には、姉妹都市ポンティアック市の教育委員会委員長であるブレンダ・カーターさんがホームステイをされました。5月20日には、ブレンダカー

ターさん、フレッド・ピアソン教授ら4名をお迎えし、歓迎会を開きました。草津市長にもご挨拶をいただくなど、とても賑やかな歓迎会となりました。



# ワールドセタパーティー

Tanabata is the single most important day for two lovers who get to meet after being separated by the Milky Way. Japanese tradition celebrates this event every 7th of July by dressing up with Yukata and writing wishes, sometimes in the form of poetry, on small pieces of paper, and hanging them on bamboo. I too got the opportunity to participate in a Tanabata event held at Central Arc Hall of Ritsumeikan University. Kusatsu International Friendship Association (KIFA) and TISA members of Ritsumeikan University organized it. As the tradition states participants both men and women were dressed in Yukata. Both Japanese and International participants seemed flawlessly absorbed into the Japanese tradition. At the event I got the opportunity to design my very own fan. In summer, this fan will help me to keep myself cool while showing off my artistic talents. Next, we separated into groups and played Bingo. Though we didn't win, I enjoyed the thrill of the competition. Finally, as the tradition dictates, I wrote my wish on a piece of paper and hung the paper on a bamboo tree. I was lucky to meet many people at the event and exchange ideas both in English and Japanese. This was the last Tanabata event that I will participate as I will graduate and return to my own country. I will take these happy memories home and treasure them for life.



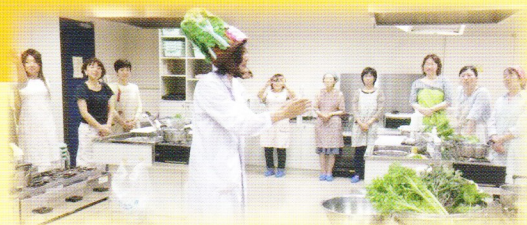
7月7日は日本の伝統のお祭り「七夕の日」です。僕は立命館大学のセントラルアークホールで行われた、KIFAとTISA(立命館大学学生支援団体)共催の七夕パーティーに参加しました。参加者は男性も女性も、外国人も日本人もみんなが浴衣を着て、心から日本の伝統に魅了されているようでした。また、白いうちわに絵をかって、それぞれにオリジナルのうちわを作るイベントがありました。この自作のうちわを使えば夏を涼しく過ごすことができますし、同時に僕の芸術的才能をまわりの人に見せつけることもできそうです。

次に、グループに分かれてビンゴゲームをしました。僕たちのチームは負けてしまいましたが、スリルがあって楽しかったです。最後に、伝統にしたがって、みんなで短冊に願いごとを書いて笹に結びました。今回このイベントでは、大勢の人たちとの出会いがあり、英語と日本語でお互い意見交換をすることもできたので、本当に良かったです。まもなく僕は卒業し、帰国するので、僕にとってはこれが最後の七夕パーティーとなりました。僕はこの楽しい思い出を自国に持ち帰り、一生の宝物にします。

(立命館大学 理工学部ロボテックス 後期博士課程  
スリランカ出身 Damith suresh Chathuranga)

## シンチャオ・ベトナム

これは、草津市のパールプロジェクト企画「シティークリエイター制度」に採択された、ベトナム人が自ら初めて行った事業です。これからも外国人が一市民として、地域でどんどん活躍するきっかけになることでしょう。  
(KIFA副会長 中西まり子)



ベトナムcookingのイベントに参加させていただき、誠にありがとうございます!日本に住んでいるベトナム人の一人として、ベトナムの料理を食べるたびに、故郷の記憶が呼び起こされます。

実は、春巻きや焼きそばと言えば、ベトナム人家族の皆と一緒に作っているものです。そこには、料理の味だけではなく、家族の温かさも含まれていると個人的には感じています。

それで、本日はみんなで一緒に作っているこのような雰囲気は家族の雰囲気みたいと心から感じました。

そもそも材料も多いし、作るのに時間がかかります。日常ではあま

り作っていないですが、イベントを機に、簡単に手に入る草津野菜でも味が変わらずベトナム料理が作れるのを初めて知りました。これからも健康に良い草津野菜で頻繁に作ろうと思います。

(立命館大学情報理工研究科修士課程 ベトナム出身 Le Thi Ngoc)





# 日本語ひろば「花見」

以前にも彦根城に訪れた経験はありましたが、門を通過して天守まで足を運ぶのは今回が初めてでした。

やはり、建物の歴史はそこにある石や樹木に如実に表れるもので、「さすがお城だなあ」などと深みも何もない感想を抱きながら生徒の方と話していると、あっという間に天守までたどり着きました。天守からの眺めは、当日の天気にも恵まれて素晴らしかったです。絶景というよりも、「なんか丁度いいな」って思うような景色です(笑)。

外国の方々の様子を見ると、始終写真を取り合いながらその感動をSNSで共有する人から、何もせずにじっと花を眺める人まで様々です。ただ、表現は三者三様であるものの、桜を愛でる気持ちに国境

はないことを体現しているようで、なんだか嬉しくなりました。むしろ、私たち日本人の方が“花”より“団子”に夢中になっていたようで(笑)。

お濠の外では、インドネシア出身の友人が「僕には桜をリスペクト(尊敬)する気持ちがあるから今日は煙草を遠慮しておくよ。」と、僕に話していた横で日本人観光客が煙草を吸っていて…。もしかすると、お花見は日本人のほうが下手くそかも知れません。

ともあれ、日本の魂のように思っていた花見も、インターナショナルにした方が新しい発見が溢れていてとても楽しかったです。貴重な体験をありがとうございました。

(立命館大学4回生 濱崎 開州)



春の桜が咲いている日に滋賀県犬上郡にキリンビール工場に見学に行きました。工場で一つのコーナーに二つの醸造釜があります。このオレンジ色の醸造釜はこの工場のシンボルなので、来客は忘れられません。

ゲストホールで待っていたときに、キリンビール醸造所の紹介文を読みました。キリンビールの歴史の始めは150年前からのことをわかってびっくりしました。紹介文を読むと周りの物事も情報も面白いです。ビールの材料と生産工程を非常に見に行きたかった。

ワークショップへ行く途中に事務所の前に麒麟のスタチューがあります。麒麟の意味はもともとGiraffeという動物ではなく龍と亀と不死鳥(フェニックス)とともに中国の神聖な生き物「四霊」の麒麟(キリン)だと知りました。素晴らしいです!

ワークショップでは材料が紹介されました。ビールの材料に触って、材料を食べたのは初めてです。材料を自然発酵させ、生産工程に入れて、アルコールが入る前のビールを作りました。そのビールは普通のビールより甘かった。生産工程で使っている醸造釜は外の醸造釜と同じでした。

包装工程のビデオを見ました。毎日何百万の単位のカンと瓶が包装されます。この工場は関西の需要に応じます。

最後にゲストホールに戻ってからビールを飲みました。見学の後にビールの味はもっと美味しくなりました。このトリップは私にとってもいいチャンスでした。ビールのいろんなことがわかりました。多分これから、あまり飲めない私は飲めるようになるかもしれません。

(立命館大学 理工学研究科 電気電子システム博士課程  
ベトナム出身 ブ パン コア)



# ディスカバーカフェ ① 中国講座

KIFA多文化共生部会は、誰でも気軽に参加でき、交流を深め、コミュニケーションが図れる茶話会、Discovery Cafeを今年度開催することにいたしました。

その第1回目として、立命館大学の留学生、魏さんを講師としてお招きし「中国講座」を4月26日(火)に行いました。

「わくわくマルシェ」の1画にブースを設けさせていただいたのでとてもアットホームな雰囲気の中、魏さんから中国文化や民族食べ物について和気あいあいと学ぶことができました。最後はみんなでテレサ・テンの『時の流れに身をまかせ』を中国語で歌いながら、ちょっと中国語を学んだりもしました。中国語の発音にみんなで一緒に苦労しながらも、アカペラでそれなりのものを歌い上げたときに魏さんから出た「すごい!」は嬉しかったですね。

これからもアットホームな温かい交流ができるDiscovery Caféに乞うご期待です! (KIFA理事 清田 真弓)



## お知らせ

Information

### 案内 クサツハロウィン2016

10月30日(日)、クサツハロウィン2016を昨年と同じく草津市民センター前広場にて開催します。この企画は今年で3年目となります。JICA協力による「世界の民族衣装を着る」イベントや、子どもさんにも楽しんでもらえる「缶バッチ作り」のコーナーを設ける予定です。



### 案内 世界と出会う交流ひろば

昨年度よりRIFA(栗東国際交流協会)と「滋賀がいいもん市」との共催で、世界と出会う交流ひろばを開催しています。今年度は11月13日(日)に栗東芸術文化会館さきらにて開催する予定です。



### 募集 英語サロン受講者募集

イギリス人講師デイビッド・スメリーさんによる、平成28年度後期英語サロン(全10回)を開催いたします。毎回違ったテーマで英語を楽しむ人気の企画です。ご希望の方には有料の託児(1歳から)があります。

- 目的 : 9月26日~12月5日 毎週月曜日(祝日除く連続10回)  
【初級】9:50~10:50(60分) 【中級】11:00~12:15(75分)
- 場所 : 草津市立まちづくりセンター(西大路町9番6号)
- 定員 : 初級、中級ともに先着12名
- 参加費 : 【初級】KIFA会員/6,500円、一般/9,500円 【中級】KIFA会員/9,000円、一般/12,000円
- 託児料金 : 【初級】4,000円 【中級】6,000円(先着4名まで)
- 申し込み開始日 : 8月3日(水)



#### KIFA事務局新職員の緒方 加代子です。

はじめまして。KIFA事務局には、今年の4月から勤務しております。初めてのことばかりで、みなさまにはご迷惑をおかけすることばかりだと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

地域のみなさまには、国際交流、国際理解そして多文化共生のイベントなどに楽しんでご参加していただけますように微力ながらお手伝いをさせていただきたいと思っております。



草津市国際交流協会(KIFA) 〒525-8588 草津市草津三丁目13-30  
TEL.077-561-2322 / FAX.055-561-2482 E-mail:kifa-japan@coda.ocn.ne.jp

会員・ボランティア随時募集中!  
お気軽にお問い合わせください